

自主防災組織の皆さまが聴講したいと思う講師を招聘

～「淀川管内水害に強い地域づくり勉強会」を開催～【逃げ遅れゼロのまち-第6弾-】

逃げ遅れ
ゼロのまち

(岩谷氏のご講演)



(須賀氏のご講演)



- 淀川管内水害に強い地域づくり協議会は、水防災意識社会再構築を加速させるため、地域の自主防災組織の皆さま向けに講演を開催しました。
- テレビで活躍されている気象キャスターから、災害に備えた基礎知識として天気の仕組みや予報の読み方を分かりやすく教えていただきました。
- 鬼怒川氾濫による大規模水害を経験した常総市の自主防災組織から、興味深いリアルな水害現場最前線の活動実績や体験談をお話いただきました。

聴講者へのアンケート調査によると、75%の方が講演は「大変参考になった」と評価してくださいました

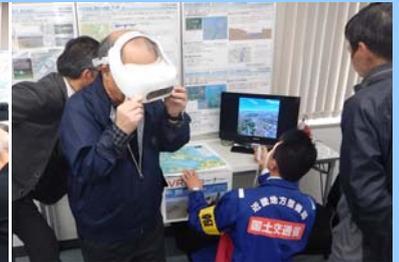
皆さまから寄せられたコメントの一例：素晴らしいお話でした。貴重な機会おつくりいただきありがとうございました。定期的に開催してほしい。



・ 講演内容のメモをとる聴講者の皆さま



・ 貴重な講演に聴き入る聴講者の皆さま



・ VR体験で浸想図を確認する皆さま

ご講演下さった講師と講演概要の紹介

【講演1】 **天気はこう読む**く岩谷 忠幸氏 気象キャスターネットワーク 副代表理事 事務局長

（フジテレビ（スーパーニュース）や、日本テレビ（スッキリ!!）などで気象キャスターを約14年間勤めたのち、現在は日本テレビの気象デスクをする傍ら、防災教育活動を実践）

～講演のポイント～

- ・ 平成30年主要台風の解説
- ・ 天気予報の精度、予報を見るコツ
- ・ 7月豪雨が大雨になった理由
- ・ 線状降水帯の仕組み
- ・ 気象情報の使い方の紹介
- ・ 地域を知ることの大切さ



【講演2】 **鬼怒川決壊時の自主防活動**く須賀 英雄氏 常総市中妻町根新田町内会 事務局長

（3年前に記録的な豪雨となった「平成27年9月関東・東北豪雨」による鬼怒川の堤防決壊の大規模氾濫で地域が浸水したが、事前の独自の取り組みにより大幅に逃遅れを免れた功績者）

～講演のポイント～

- ・ 決壊時の被災状況、復旧活動、教訓
- ・ SMS一斉送信システムの紹介
- ・ 逃げキッドの紹介
- ・ マイタイムラインの紹介
- ・ 無事ですタオルの紹介
- ・ 地域コミュニティの大切さ



【実施概要】

開催日時：平成31年3月2日(土) 15時～17時
 開催場所：TKP京都駅前カンファレンスセンター(京都駅前)
 主催者：淀川管内水害に強い地域づくり協議会
 参加者数：70名

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 淀川河川事務所 調査課

〒573-1191枚方市新町2-2-10
 TEL 072-843-2861

